

平成 31 年度事業計画書

公益財団法人盛岡市都南自治振興公社

平成 31 年度盛岡市都南自治振興公社事業計画

I 事業方針

盛岡市都南つどいの森を護り育むとともに、安全で豊かな自然環境の中で、スポーツ、講習、体験及び老人福祉等に関する事業を行うことにより、市民の健康の増進及び青少年の健全育成並びに地域福祉の増進に寄与します。

また、公社が盛岡市から都南サイクリングターミナル、都南老人福祉センター及び都南つどいの森の 3 施設の指定管理者に新たに 5 年間指定されたことに基づき、平成 35 年度まで、各施設の事業を行なうこととなります。

今年度は、つどいの森のキャラクター「つどりん」を活用しつつ、広報活動に力を入れるとともにイベントや各種教室の充実に努め施設利用者の増員を目指します。

II 事業計画

1 盛岡市都南つどいの森及び盛岡市都南サイクリングターミナルにおける市民の健康の増進及び青少年の健全な育成に関する事業（公益目的事業 1）

（趣旨）

本事業は、盛岡市都南つどいの森の豊かで安全な自然環境の中で、森林浴とともに楽しむことができるスポーツや散策等の事業を行うことにより市民の健康増進を図ることと、森林公園が持つ大きな恵みを学び体験する事業を行うことにより青少年の健全な育成を図ることを目的として行う。

（1） 森林から得られる大きな恵みを学ぶ事業

- ア あかばやし探検隊
- イ 木工教室
- ウ 小鳥巣箱作り教室
- エ 森林ビデオ学習

（2） 森林から得られる大きな恵みを楽しむ事業

- ア 岩魚のつかみ取り体験
- イ 岩魚の釣り体験

ウ レンタルサイクル事業

エ つどいの森写真展

オ つどいの森さくら祭り

カ 山の日イベント

キ つどいの森感謝祭

ク 木工体験学習

ケ 森林観察体験

(3) 健康増進事業

ア グラウンドゴルフ大会

(4) 市民の健康の増進及び青少年の健全育成のための施設貸与事業

森林公園の中で行う散策や遊びを通して自然との共生の大切さを学ぶとともに、野外での宿泊や炊事を通して規律を学び自立心を養うことができるように、林間キャンプ場やキャビン等の施設を貸与する。

また、高中小学生のクラブ活動や子供会活動等の合宿又は会議への便宜を図るため、盛岡市サイクリングターミナルの宿泊棟や会議室を貸与する。

2 盛岡市立都南老人福祉センターにおいて行う、老人が明るい生活を営む支えとなる事業（公益事業2）

（趣旨）

本事業は、盛岡市立都南老人福祉センターを利用する老人に対して、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、地域福祉の増進を図ることを目的として行う。

(1) 老人の健康の増進に寄与する事業

ア 健康講座

イ 盛岡市長杯つどいの森グラウンドゴルフ大会

(2) 老人の生活に役立つ事業

ア 初心者陶芸教室

イ そば打ち体験

ウ 食の匠による講座

(3) 老人の健康の増進及び憩いのための施設貸与事業

老人福祉センターの入浴施設や機能訓練用具を用いた健康増進と体力維持に寄与するため、また、老人クラブ、趣味の会等で当センターを訪れる高齢者が憩い、寛ぐことができるように施設の貸与を行う。

3 施設利用者の便宜を図るサービス提供事業（収益事業1）

- (1) 総合案内施設における飲食提供事業
- (2) バーベキューハウスにおける飲食提供事業
- (3) 盛岡市都南サイクリングターミナル利用者への飲食提供事業
- (4) 自動販売機及び売店営業事業

4 施設の管理運営に関する事業（収益事業2）

公益目的以外の目的で利用する一般利用者に対し、諸施設及び物品を貸与する。

5 法人運営に関する事業

(1) 事務局

事務局は、法令、定款及び諸規程等を遵守し総合的な事務を行うほか、各施設の効率的な運営が図られるよう連絡調整にあたる。

(2) 法人の運営

ア 理事会

定例理事会を3月及び5月に開催するほか、必要があると認めたときは臨時理事会を開催する。

イ 評議員会

定時評議員会として毎事業年度終了後3箇月以内に1回開催するほか、必要がある場合に開催する。

ウ 監査

理事が作成した計算書類及び事業報告並びに付属明細書の監査を行う。

エ 登記

常時正確な変更登記等を実施する。

オ 盛岡市及び関係団体との連携

指定管理者としての成果をあげるため、関係各課との相互の意志疎通に努める。

カ 関係団体との連携

盛岡市及び岩手県社会福祉協議会等の関係団体等との緊密な連携を図っていく。

(3) 施設の管理

ア 指定管理業務

盛岡市都南サイクリングターミナル、盛岡市立都南老人福祉センター及び盛岡市都南つどいの森の各施設について、設置目的を理解し、基本協定及び各施設の仕様書に基づき適正に指定管理者の責務を果たす。

イ 利用者に対する待遇・サービスの向上

各施設が市民の皆様に有効かつ平等に使用されるために、行事等を盛岡市広報に掲載するほか、ホームページによる宣伝を行う。

また、利用者のニーズの把握のためのアンケートを実施し、サービスの向上につなげる。

ウ 施設の効率的な運営

盛岡市都南サイクリングターミナル、盛岡市立都南老人福祉センター及び盛岡市都南つどいの森の各施設の事業については、利用者の多様性に対応できるよう、柔軟に職員の融通を行いながら対応する。

(4) 職員の資質向上と健康管理の充実

ア 職員の資質向上

公社職員としての必要な知識の向上を図るため、職場内研修を実施するとともに、関係団体が開催する研修に参加し、資質の向上に努める。

イ 福利厚生

職員の定期健康診断（胸部・循環器検診）、胃部検診（平成 31 年度中に満 35 歳以上になる職員対象）については、市が実施する際にこれに委託して行う。

(5) 災害及び事故の未然防止

ア 火災その他の事故防止対策として、所轄消防機関との連携を密にするとともに、消防計画に基づく非常通報、避難訓練及び消火訓練を実施し、利用者の安全確保に万全を期する。

イ 消火設備及び避難設備等は、定期点検のほか随時点検を実施する。また利用者の施設内での事故防止のため、設備、備品等の巡回点検を行い、万全を期する。

ウ 夜間等の施設事故防止のため、公社職員が直接警備を行っている施設を除き、夜間警備を業者委託する。

エ 「職員の安全と健康の確保は、お客様の安全安心の礎である。」を経営の基盤とし、職員全員参加による安全衛生活動を積極的に行い、業務を行うにあたっては、安全作業マニュアルを遵守し、労働災害や事故の発生防止に努める。

(6) 広報・営業活動の推進

盛岡市広報、岩手日報無料掲載欄及び盛岡タイムス無料掲載欄を活用する。また、当社のキャラクターつどりんを活用して宣伝活動を行うほか、公社のホームページの充実を図り、施設のパンフレットを作成し、関係機関に配布するとともに、積極的に広報・営業活動を行う。